

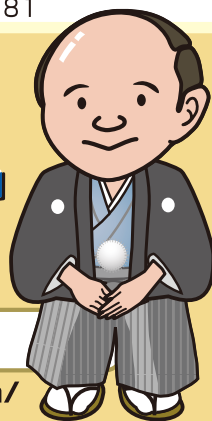


西野まさひと

活動報告 NO.19

ハッキリ言います! 市政にひとこと!

[ホームページもみてね!] <http://www.nishino1.com/>



■西野まさひと友の会では平成21年日野市12月議会における西野議員の一般質問を中心にその内容をご報告致します!

地域 いきいき ひの元気!

携帯サイトは
こちらから!



昨年は、世界同時不況の影響により市財政の緊急事態宣言を行い、厳しい行政運営を迫られました。本年も景気の二番底が懸念される状況です。

地方自治体にとって国の補助金が削減されることによって、円滑な事業展開が困難になることも予想されます。国の事業仕分けが注目されて以来、自治体も含め税を投入して行う事業が批判の矢面にたっています。自治体はメリハリをつけて、バランス良く事業を行うべきです。厳しい財政の中でも将来を見据えて今行うべき事業は実行すべきです。昨年の12月議会でも市の産業振興について質問をしましたが、これまで日野市の産業を牽引してきた大企業が事業縮小を行ったり、優良中小企業が市外転出している事態がおきています。

必要なのは成長戦略!

今必要なのは成長戦略です。地域が元気でいきいきとしていなければなりません。先人のご苦労と民間企業の努力によつて世界が注目する先端技術を有する中小企業が日野で活躍しているのに市外流出する事態は防がなければなりません。その原因の一つは都市計画のなかで工場などを建てる事が出来る準工業地域にマンション等が乱立し、産業エリアと住居が混在していることです。

市は産業振興の明確なビジョンを示し、都市計画を進めるべきです。また、担当部署に適材を登用し、民間の専門家の意見も取り入れ、しっかりとした施策を打ち出すべきです。

日野市議会議員 西野正人



西野正人議員の情熱と行動力に期待!

馬場市長
西野議員を
激励!

西野君は議員となる前から、青年会議所・商工会・法人会・消防団・民間のボランティア団体等で地域や日野市のために熱心な活動を続けていました。

私が市長を目指した時も、志を同じくする若い仲間と共に早朝から夜遅くまで熱心に応援してくれ、新市長誕生の瞬間に立ち会い、共に喜びを分かち合いました。

市議会議員となつてからも与党議員の一員としての確かな指摘と提言で私を支え、持ち前の情熱と行動力で日野市の行政課題に取り組んできました。今、日野市が取り組んでいる日野駅西側大坂上通りの安全確保の問題でも、いち早く自民クラブの仲間と連れ立ってJRへの陳情行動をおこしたのが西野君です。

筋の通った政治姿勢を貫き、権力におもねることなく歯に衣着せぬ舌鋒で、言うべきことはハッキリと発言する西野君にこれからも大いに期待をしています。

日野市長 馬場弘融

質問
15-1

都市基盤整備の現在の状況について問う

区画整理事業の早期整備実現を！



馬場市政誕生以来、日野市の基盤整備は急速に進みました。まず、主要幹線道路を整備し下水道・主要駅等日野市の骨格となる部分を整備してきました。これらの実績を高く評価したいと思います。

では、区画整理事業の進捗についてはどうか質問をいたしました。平成20年度末での事業費ベースでの執行率は東町では37・35%、万願寺第二では37・94%、3年前に初めて一般質問をした時点から東町では6・13%の進捗であり、年間約2%の進捗となります。市ではモノレール路線と日野橋南詰のスーパー堤防を、万願寺第二ではモノレール路線と併せ日3・4・11号線を優先して整備してきたと答弁をいたします。確かにその成果は評価に値しますが、これでは充分に進捗しているとは言えませんのでしっかりと対応して頂くよう申し入れました。

整備計画の年限変更に関する苦言！

また、市では立日橋通り西側整備新5カ年計画の年度を当初19年度から23年度としていたものを新たに21年度から25年度と変更してしまいました。進捗状況が芳しくないからといって、途中で計画年限を変更するなどあつてはならないことですので、厳しく苦言を呈しました。

質問
15-1

都市基盤整備の現在の状況について問う

財務省所有地の有効活用を！



市民の森スポーツ公園の向かい側の角地6270㎡が今整地されています。市民の多くがこの土地に「ふれあいホール」が建設されるものと誤解されているようですが、この土地は財務省が所有している土地です。東町区画整理事業地内の財務省用地の換地は8ヶ所に分割され計約19945㎡ののぼります。前述の土地は平成21年11月20日に換地として使用収益が開始されました。

市民の森スポーツ公園の周辺地はこれから日野市の魅力ある街づくりにとって、ある意味中核をなすべきエリアです。限られた用地しか無い日野市にとってこれだけの広さの土地がどのように活用されるべきか充分に議論されず、換地使用が開始されるなどあつて良いのでしょうか。

市民に有効な将来計画を！

市ではこれから財務省から情報を集め対応することですが、市としての明確なプランもなく民間に売却され乱開発されることの無いよう申し入れました。また、このような情報はもっと早い時期に地域住民に提供し、街づくりの議論を深めるべきであると思います。



質問
15-1

都市基盤整備の現在の状況について問う

ミニバス路線の決定に市民要望を！



昨年11月25日未明、中央道上に緑橋が架け替えられました。そして、日野3・4・8号線とJR中央線とのアンダーパス工事も平成23年度に完成する予定です。この都市計画道路が完成することにより、市内循環路の整備がおおむね整います。これにより市内循環バス路線も大きく見直しがなされるものと思われます。

ミニバスの路線は住民にとって大きな関心事です。例えば万願寺地域では、バスがモノレール路線を通るのか、真ん中の通りを通るのか、多摩川よりの都道を通るのかではそれぞれ意見が異なります。そこで、市内循環バス路線に対して住民の意見をどのように取り入れるか質問いたしました。

事前の意見調整を早急に行うべき！

市では、地域住民の意見・要望を踏まえたうえで、道路の幅員、交通規制等の状況、バス停の設置が可能かなどを総合的に判断し、道路管理者・交通管理者の意見を聞いて決定することです。

すでにJRアンダーパスの開通の日程は明らかですので、事前にしつかりと意見調整を行い、開通後すぐに新路線で利用出来るように対処して頂きたいと申し入れをしました。



質問
15-1

都市基盤整備の現在の状況について問う

日野駅西側大坂上通り整備前進！



「西野まさひとと友の会活動報告12号」でも掲載しましたが、日野駅周辺整備とりわけ駅西側の大坂上通りの安全確保のため、平成19年11月にJR八王子支社長に自民クラブ市議団と陳情を行い、JR担当者と駅周辺の現状を視察しました。

大坂上通りの歩道は狭く、特に朝夕の混雑時には歩行者が車道に溢れて通行しています。この状況を危惧して、他にも多くの議員が質問をし、これまで超党派で優先課題として取り組んできました。今回、その進捗状況を確認し、再度質問をいたしました。

大坂上通り歩道拡幅に目処！

市はこれまで大坂上通り東側の盛土のり尻(右写真矢印部分)のJR用地を借用することで歩道を拡幅する交渉を行ってきましたが、交渉は難航しておりました。そこで、市はJR用地の買収も視野に入れ積極的に交渉を進めることとしました。また、整備にあたっては東京都の市町村土木事業補助金の活用にも努め早期整備を行います。

これにより念願の日野駅西側の大坂上通りの歩道拡幅に目処がたちました。担当者を含め関係各位の皆様のご尽力により早期実現を期待をいたします。

質問
15-2

産業育成の現状について問う

ビッグサイト産業交流展で成果！



昨年11月4日から6日にかけて、東京ビッグサイトで開催された「産業交流展2009」が行われました。このイベントは首都圏を中心に企業・専門業者等多くの来場者を集めるイベントであります。今回、日野市からは8社が参加し、その様子を視察してまいりました。

これまで日野市では「産業祭り」などで日野市の産業を紹介するイベントを独自で行ってまいりましたが、その趣旨はあくまで市民向けのものであります。今回の「産業交流展」は、日野市内の中小企業の優れた技術や製品をPRし、具体的にビジネスチャンスにつなげることの出来るイベントであります。

実際に今回の出展では、日野市のブースに約2万6千人の方が立ち寄り、昨年11月24日現在で契約成立が3件、契約見込が5件、見積依頼が3件、問合せが4件、以後も多くの問合せが続いており大きな成果をあげることが出来たと言えます。

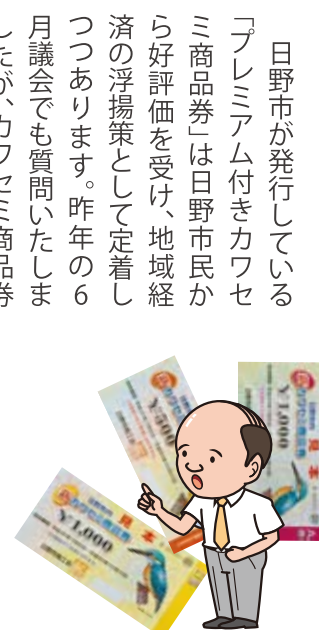
世界へ向けて販路拡大を！

日野市の中小企業は世界に誇る技術力を有していることから元請けだけでなく独自の販路を開拓してゆくことが大切な時代となってきました。今後、このような取組みを積極的に取り入れ、さらには直接世界に販路を拡大する取組みにも挑戦すべきです。

質問
15-2

産業育成の現状について問う

カワセミ商品券の効果を調査すべし



日野市が発行している「プレミアム付きカワセミ商品券」は日野市民から好評を受け、地域経済の浮揚策として定着しつつあります。昨年の6月議会でも質問いたしました。カワセミ商品券の15%のプレミアム分には公的財源を投入しています。商品券購入者にアンケートを行い施策の分析評価を行うべきだと提言をいたしました。

今回、昨年11月に発売されたカワセミ商品券に対して商工会によるアンケート調査が行われましたので、その内容に対して質問をいたしました。

市ではアンケートの内容はまだ最終的な集計に至ってはいませんが、17ヶ所の販売所において約300名の購入者に対して調査を行いました。調査の結果としては購入者の性別・年齢では、60歳以上の方が圧倒的に多く、なかでも40歳以上の女性の方が全体の80%を占めています。これらのデータは今後のこの事業及び商業者に役立つものと考えています。今後は販売店側の実態調査についても準備作業を進める予定でです。

調査・検証を定着させよ！

リサーチを行い、結果をフィードバックすることは民間では必須の手法です。公的事業ならばなおさら検証をし、目的にあった効果を求めて事業を調整してゆけることが必要です。カワセミ商品券事業のみにとどまらず、今後は様々な分野で調査・検証が行われることを願います。

友の会伊藤英士^{会長}「西野正人議員の四年間」を振り返る！



活動報告発行23回！

駅頭報告昨年92回

一般質問11回

初当選から今日まで、西野正人議員の活動は実に目を見張るものがありました。市議会での一般質問は11回であり、この四年間で発行した友の会「活動報告」は、号外を含めると今回の発行で実に23回を数えます。また、駅頭でのミニ市政報告会は昨年だけで92回にのぼります。

市政に携わる一人として、市民に情報発信しようと努める西野議員の姿勢は、私も友の会の一員として実に誇らしく感銘を受けました。また、「活動報



有言実行！汗を流した日々！

告を友の会会員の皆様が熱心に配布を続けて下さり、活動を支えてくださったことに会長としてこの場をかりて御礼申し上げたいと思います。

西野議員は、この四年間で自身の政治活動を発信するだけにどまらず、国政や都政、さらに馬場市長の政治活動の裏舞台で、同僚議員の誰よりも裏方に徹して汗を流してきたと思います。時に、歯に衣着せぬ厳しい舌鋒で周囲を驚かせることも多々ありますが、私はその度毎に彼の有言実行の真摯な姿を見てきました。

市長与党であっても、言うべきことはハッキリと指摘・提言を行ってきた西野議員は、今や日野市政にとっても重要な存在となってきたものと確信しております。どうか引き続き西野議員にご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

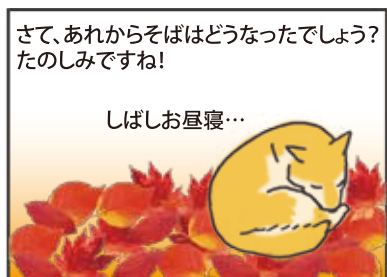
西野まさひと友の会

会長 伊藤英士



遊休農地で
そば栽培の巻

日野市は各地で区画整理が順調に進んでいます。かつて大きな農地だった場所も区画整理によって区割りされ、遊休農地になっている場所もあります。



日3・4・11号線^{平成22年度末}に甲州街道に接続！

交差点部分の協議案を周辺自治会へ1月には説明！

今回の一般質問では質問できませんでしたが、高幡橋から甲州街道へ向かう都市計画道路3・4・11号線の整備予定について日野市から回答を頂きました。

この道路は、平成22年度末には甲州街道に接続される予定です。これにより、高幡橋から日野橋へと市内の南北方向の交通が一層スムーズになります。特に交差点部分については6月より警視庁と協議を進めており、1月には周辺自治会に説明する予定です。

日3・4・11 平成22年度末 甲州街道と接続

多摩川 中央道 日3・4・8 甲州街道日野バypass 浅川

ちょっとひと言